

第 61 回島根県合唱コンクール

「新型コロナウイルス感染拡大防止のため出場ができなくなった団体」の対応について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため出場できなくなった場合、「音源による参加を希望する」か「コンクール参加を棄権する」かを速やかに事務局に連絡すること。ただし音源審査を希望する団体は、8月19日(金)17:00までに音源を担当者に送ること。

以下の2点を確認してください。

1. コンクールの会場で本来の演奏時間に提出された音源を流す。再生中、計時を行う。
2. 音源による審査対象を希望した場合、すみやかに音源を担当者にメールすること。

提出する音源について

「音源を審査対象」にするために以下の①～⑤についてお願いします。

- ① 課題曲と自由曲の間もカットすることなく全体を通して録音すること。
- ② 時間制限も確認するので本番を想定した録音にすること。
- ③ 録音音源の編集・加工をしない。
- ④ 録音場所は制限しない。
- ⑤ <収録機材について>
 - ステレオ録音できること。(モノラル録音不可)
 - マイクは内蔵、外付を問わない。
 - 音声が入ればビデオカメラでも可とする。(動画は使用せず、音声のみ取り出して使用)。
 - 収録データは、.mp3形式(ビデオカメラはmp4形式)または、.wave形式として取り出し可能で、WindowsPCの(WindowsMediaPlayer等)で再生できること。

<収録時の注意>

- ・ステレオ録音すること
- ・音声のミキシング(例えばピアノと合唱のミックス等)は不可。1か所から収録のこと。
- ・エフェクト録音を含め録音音源の編集・加工をしないこと。
- ・録音場所は制限しないが、収録機のマイクは、可能な範囲で演奏者隊列の横幅と同じくらいの距離に設置のこと。
- ・課題曲から自由曲の終わり(中学校部門は自由曲のみ)までカットせず続けて収録すること。
- ・時間制限も確認するので本番を想定した録音にすること。
- ・演奏の開始および演奏終了時は5秒程度の余白を入れて収録のこと。(計時に影響しない)
- ・音量設定はAUTOでもMANUALでも可だが、AUTOの場合は大きい音量のときに自動的に音量を圧縮してしまうことがある。またMANUALの場合は音量が小さかったり、音量が大きく音割れする危険があることに留意すること。何れの場合も適切な音量になるように収録すること。

<音源の提出方法>

- ・収録データをPC等で再生し正しく収録(指定した余白があること、音割れが無いこと等)できていることを事前確認すること。
- ・メールにて(ohsumi.h@mma-plover.org 担当:大隅)までファイルを添付して送付のこと。
- ・添付の容量が大きい場合は、データ転送サービス(無料)を使用して送付のこと
ギガファイル便(<https://gigafile.nu/support.php>)
- ・CDに焼き付けての提出は不可

○締め切り: 8月19日(金) 17:00まで。 ○技術的な問合せ先: 090-1188-1948 (大隅)